

2026年度国立遺伝学研究所共同研究・研究会「NIG-JOINT」採択一覧

【共同研究(A)】

課題番号	研究代表者				研究課題	新規継続の別		所内研究代表者	
	所属機関	部署名	役職名	氏 名			過年度	所属研究室	氏 名
1A2026	慶應義塾大学	理工学部	教授	清水 史郎	ゼブラフィッシュを使用した脊椎側弯症治療薬の開発	新		神経システム病態	浅川 和秀
2A2026	九州大学	大学院理学研究院	教授	高橋 達郎	相同組換えにおけるDNA合成の開始および進行制御の解明	新		分子細胞工学	鐘巻 将人
3A2026	熊本大学	発生医学研究所	助教	渡瀬 成治	ショウジョウバエゲノムにおけるゲノムワイドな複製フォーク方向性の解析	継	2025(A)	分子細胞工学	鐘巻 将人
4A2026	東京大学	大気海洋研究所 生理学グループ	助教	高木 互	サメのがん抵抗性に関する研究	新		分子生命史	川口 茜
5A2026	静岡大学	理学部創造理学	教授	日下部 誠	異なる浸透圧調節能を保持するイトヨにおける甲状腺ホルモン産生機構の解析	継	2025(A)	生態遺伝学	北野 潤
6A2026	北海道大学	北方生物圏フィールド科学センター	特任助教	細木 拓也	生殖隔離の微小効果から大効果までを担う種分化遺伝子の包括的探索	新		生態遺伝学	北野 潤
7A2026	岡山大学	理学部附属臨海実験所	非常勤研究員	田中 祥貴	MicroCTを用いたセトナイメダカの巨大交尾器アンドロポディウムをはじめとする性的二型骨格の構造解析	新		細胞建築	木村 暁
8A2026	埼玉大学	大学院理工学研究科	准教授	川村 哲規	ライトシート顕微鏡を用いたウェーバー器官の解析	新		細胞建築	木村 暁
9A2026	東京大学	大学院理学系研究科 附属臨海実験所	准教授	小口 晃平	カツオノカンムリにおける左右非相性な群体形成機構の解明	新		細胞建築	木村 暁
10A2026	鹿児島大学	大学院理工学研究科	教授	上野 大輔	寄生性甲殻類の分類と寄生様式の適応と進化－Micro-CT装置を用いた解析	継	2025(A)	細胞建築	木村 暁
11A2026	富山県立大学	工学部生物工学科	教授	大島 拓	フォッサマグナ帯に湧出する温泉に生息する細菌・古細菌叢の網羅的研究	新		ゲノム進化	黒川 頌
12A2026	筑波大学	人間系	准教授	高橋 阿貴	野生由来マウス系統を用いた易怒性にかかわる生物学的基盤の探索	継	2024(A) 2025(A)	マウス開発	小出 剛
13A2026	帯広畜産大学	グローバルアグロメディシン研究センター	准教授	後藤 達彦	日本鶏集団の従順性行動に関わる腸内細菌叢の探索	継	2024(A) 2025(A) (追加募集)	マウス開発	小出 剛
14A2026	奈良女子大学	研究院生活環境科学系	准教授	高浪 景子	マウス系統差を活用した皮膚感受性に対する行動遺伝学解析	新		マウス開発	小出 剛
15A2026	森林総合研究所	樹木分子遺伝研究領域	主任研究員	鶴田 燃海	ゲノム情報を活用した有用花形質関連遺伝子の探索	継	2025(A)	マウス開発	小出 剛
16A2026	名古屋大学	大学院生命農学研究科 動物科学専攻 動物遺伝育種学研究室	助教	田邊 彰	パンダマウスの被毛パターンと End シグナル経路の関連解析	新		マウス開発	小出 剛
17A2026	森林総合研究所	多摩森林科学園 教育的資源研究グループ	主任研究員	加藤 珠理	サクラ品種の機能性成分育種に向けた情報基盤の整備と生合成経路を担う遺伝子基盤の解明	継	2025(A) (追加募集)	マウス開発	小出 剛

18A2026	山梨大学	大学院総合研究部生命環境学域	准教授	笠井 慎也	野生由来近交系マウス群におけるアルコール代謝酵素遺伝子の解析	新		マウス開発	小出 剛
19A2026	長岡技術科学大学	物質生物系	准教授	霜田 靖	自閉スペクトラム症における社会性障害に関わる神経回路の解析	新		マウス開発	小出 剛
20A2026	富山大学	学術研究部理学系	講師	玉置 大介	1G環境とは異なる重力環境が植物細胞の細胞分裂に与える影響の解明	新		生命ネットワーク	越水 静
21A2026	京都工芸繊維大学	応用生物学系 ショウジョウバエ遺伝資源センター	教授	杉江 淳	ショウジョウバエ遺伝資源センターの持続可能なリソース基盤と運営効率の確立	新		無脊椎動物遺伝	齋藤 都暁
22A2026	東京大学	大学院農学生命科学研究科	准教授	伊藤 純一	イネにおける表面の微細構造の多様性に関する研究	新		植物遺伝	佐藤 豊
23A2026	静岡大学	理学部	教授	木暮 暁子	イネにおけるジベレリン代謝および発芽制御に関する INDETERMINATE DOMAIN 転写因子の機能解析	新		植物遺伝	佐藤 豊
24A2026	吉備国際大学	農学部地域創成農学科	教授	桧原 健一郎	embryoless変異体における胚サイズが減少するメカニズムの解明	新		植物遺伝	佐藤 豊
25A2026	University of Florida	Horticultural Sciences	Research Associate Professor	Suzuki Masaharu	Comparative study of genes controlling embryo and endosperm relative size in rice and maize	新		植物遺伝	佐藤 豊
26A2026	天使大学	看護栄養学部	教授	榊 建二郎	網羅的スクリーニングで得られた小胞体ストレス応答関連遺伝子群の機能解析	新		多細胞構築	澤 斉
27A2026	公立諏訪東京理科大学	工学部	教授	来須 孝光	野生イネの生活環境およびストレス適応時のオートファジー機能の解明	継	2025(A) (追加募集)	植物細胞遺伝	野々村 賢一
28A2026	東京大学	大学院農学生命科学研究科	助教	三村 真生	葉原基分化を調節するイネRNA結合タンパク質が形成する顆粒動態の解析	継	2025(A)	植物細胞遺伝	野々村 賢一
29A2026	東京大学	大学院理学系研究科	特任助教	土金 勇樹	ミカヅキモ属におけるMEL2相同遺伝子の機能解析	新		植物細胞遺伝	野々村 賢一
30A2026	東京都医学総合研究所	脳神経回路形成プロジェクト	非常勤研究員	畠中 由美子	皮質―視床回路形成におけるサブプレートニューロンの役割	新		脳機能	平田 たつみ
31A2026	神戸大学	理学研究科生物学専攻	教授	末次 健司	シダ植物における新奇の菌根共生の解明	新		植物進化	福島 健児
32A2026	九州大学	生体防御医学研究所	教授	落合 博	転写依存的クロマチン構造の動態制御機構の解明	継	2025(A)	ゲノムダイナミクス	前島 一博
33A2026	東京大学	定量生命科学研究所	教授	胡桃坂 仁志	ヒストン翻訳後修飾やヒストンバリエントによるクロマチン動態制御機構の解明	新		ゲノムダイナミクス	前島 一博
34A2026	埼玉医科大学	医学部 中央研究施設 Ri部門	准教授	日詰 光治	クロマチンの3D構造がDNA複製にもたらす影響について	新		染色体生化学	村山 泰斗
35A2026	東京都立大学	大学院理学研究科生命科学専攻	助教	立木 佑弥	糸状性バクテリアの進化条件と多様化条件の進化遺伝学的解析	継	2025(A) (追加募集)	理論生態進化	山道 真人
36A2026	同志社大学	文化情報学部 文化情報学科	助教	柴崎 祥太	現代共存理論を用いた文化進化理論の拡張	継	2025(A) (追加募集)	理論生態進化	山道 真人

37A2026	National Taiwan University	Institute of Ecology and Evolutionary Biology	Assistant Professor	Po-Ju Ke	Linking eco-evolutionary coexistence to ecosystem functioning	新		理論生態進化	山道 真人
38A2026	京都大学	大学院生命科学研究科	助教	藤田 博昭	Interface species の概念提唱に向けた細菌群集の動態解析	継	2024(A) (追加募集) 2025(A)	理論生態進化	山道 真人
39A2026	北海道大学	大学院地球環境科学研究院	JSPS特別研究員 PD	森田 慶一	「一時的なゲームチェンジャー」としての移入種がもたらす群集レジームシフトは普遍的か?	継	2025(A) (追加募集)	理論生態進化	山道 真人
40A2026	京都大学	生態学研究センター	助教	大竹 裕里恵	遺伝的多様性・表現型多様性の関係と、これらの生態系動態・機能への影響	継	2024 (A) 2025 (A)	理論生態進化	山道 真人
41A2026	Okinawa Institute of Science and Technology Graduate University	Integrative Community Ecology Unit	Assistant Professor	ARMITAGE David	Theoretical development of microbial coexistence and ranking dynamic	継	2024 (A) 2025 (A)	理論生態進化	山道 真人
42A2026	岡山大学	大学院環境生命自然科学研究科	助教	藤岡 春菜	オオスズメバチの餌ねだり行動の進化理論	継	2025 (A)	理論生態進化	山道 真人
43A2026	Centre national de la recherche scientifique	Centre d' Ecologie Fonctionnelle et Evolutive	Postdoctoral researcher・JSPS 海外特別研究員	熊田 隆一	ヒトの行動と進化疫学のフィードバックが駆動する病原体進化の解明	継	2024(A) (追加募集) 2025(A)	理論生態進化	山道 真人
44A2026	Xishuangbanna Tropical Botanical Garden, Chinese Academy of Sciences	Yunnan Key Laboratory of Forest Ecosystem Stability and Global Change Response	Associate Professor	片渕 正紀	成長と死亡のトレードオフを理解するための統計的モデルと機構的モデルの一貫した分析に向けて	継	2024(A) 2025(A)	理論生態進化	山道 真人

合計 44課題

2026年度国立遺伝学研究所共同研究・研究会「NIG-JOINT」採択一覧

【共同研究（B）】

課題番号	研究代表者				研究課題	新規継続の別		所内研究代表者	
	所属機関	部署名	役職名	氏 名			過年度	所 属	氏 名
1B2026	国立環境研究所	環境リスク・健康領域	主任研究員	ベナー 聖子	野生由来ヘテロジニアスストックマウスとその長期自動行動解析を基盤とする行動個体差のゲノム解析	新		マウス開発	小出 剛
2B2026	University of Calabria	Biology, Ecology and Earth Science	Postdoctoral researcher	Emanuela Talarico	Confocal Imaging of Root Responses to Salt Stress in Wild <i>Oryza</i> Species	新		植物遺伝	佐藤 豊
3B2026	東京大学	大学院薬学系研究科	特任講師	畠 星治	タイムリーな中心体分離を可能とするキネシンの生物物理学解析	新		物理細胞生物学	島本 勇太
4B2026	国立循環器病研究センター研究所	心臓再生制御部	室長	渡邊 裕介	TIGRE-CreON/TetOFF遺伝子発現制御システムを用いた心筋細胞増殖を制御する新規候補因子の機能解析	新		多階層感覚構造	松本 彰弘

合計 4課題

2026年度国立遺伝学研究所共同研究・研究会「NIG-JOINT」採択一覧

【国際共同研究】

課題番号	研究代表者				研究課題	新規継続の別		所内研究代表者	
	所属機関	部署名	役職名	氏 名			過年度	所 属	氏 名
1I2026	North Minzu University	Schools of Biological Science and Engineering	Professor	Kiran Kumari	In <i>Silico</i> Metabolic Modeling and VOC Flux Optimization of the Industrial Cheese Starter <i>Kluyveromyces marxianus</i> Strain	新		生命ネットワーク	有田 正規
2I2026	The University of Queensland	School of the Environment	Associate Professor	Jan Engelstaedter	Bridging paradigms in our understanding of species co-evolution	継	2025(A)	理論生態進化	山道 真人
3I2026	The University of Queensland	School of the Environment	Senior Research Fellow	Andrew Letten	Extending partitioning frameworks to fluctuation-driven dynamics in genetics and epidemiology	新		理論生態進化	山道 真人

合計 3課題

2026年度国立遺伝学研究所共同研究・研究会「NIG-JOINT」採択一覧

【研究会】

課題番号	研究会代表者				研究会名称	開催予定年月	所内研究代表者	
	所属機関	部署名	役職名	氏 名			所 属	氏 名
1R2026	国立遺伝学研究所	遺伝形質研究系	准教授	浅川 和秀	ALS研究会	2026.12.22～ 2026.12.23	神経システム 病態	浅川 和秀
2R2026	東京科学大学	生命理工学院	助教	野々山 翔太	微生物細胞機能の多様性と普遍性の統合的理解に基づく次世代バイオツールの創出	2026.8.1～ 2026.12.1	生命ネットワ ーク	有田 正規
3R2026	国立遺伝学研究所	遺伝メカニズム研究系	教授	木村 暁	学際的知の共話研究会(第3回)	2026.8.20～ 2026.8.21	細胞建築	木村 暁
4R2026	筑波大学	人間系	准教授	高橋 阿貴	動物行動の遺伝学	2026.12.23～ 2026.12.24	マウス開発	小出 剛
5R2026	かずさDNA研究所	先端研究開発部	室長	白澤 健太	観賞植物のゲノム遺伝学	2026.7.30～ 2026.7.31	マウス開発	小出 剛
6R2026	熊本大学	大学院生命科学研究所(医学系)	准教授	中條 岳志	エピトランスクリプトーム制御の分子機構と生理機能(第2回)	2026.6.10～ 2026.6.11	無脊椎動物遺 伝	齋藤 都暁
7R2026	東京大学	大学院農学生命科学研究科	准教授	伊藤 純一	イネ分子遺伝学の真価	2026.11.6～ 2026.12.19	植物遺伝	佐藤 豊
8R2026	東京大学	大学院薬学系研究科	特任講師	畠 星治	細胞分裂研究会	2026.7.30～ 2026.7.31	物理細胞生物 学	島本 勇太
9R2026	東京大学	大学院農学生命科学研究科附属演習林秩父演習林	助教	久本 洋子	タケ・ササ類の長周期開花メカニズム研究会	2026.11.16～ 2026.11.16	植物進化	福島 健児
10R2026	九州大学	生体防御医学研究所	教授	落合 博	クロマチンおよび細胞核構造の動態変化とゲノム機能の制御	2026.9.24～ 2026.9.25	ゲノムダイナミ クス	前島 一博
11R2026	名古屋市立大学	大学院理学研究科	教授	木村 幸太郎	大規模脳活動計測～我々は何を測り、どこへいくのか？(2026版)	2026.9.3～ 2026.9.4	多階層感覚構 造	松本 彰弘
12R2026	九州大学	大学院薬学研究院	准教授	尾崎 省吾	単細胞生物をモデルとした分子生物・遺伝学研究会	2027.3.4～ 2027.3.5	染色体生化学	村山 泰斗

合計 12課題

【研究会：国際枠】

受付番号	研究会代表者				研究会名称	開催予定年月	所内研究代表者	
	所属機関	部署名	役職名	氏 名			所 属	氏 名
13R2026	国立遺伝学研究所	遺伝形質研究系	教授	岩里 琢治	哺乳類脳の機能的神経回路の構築メカニズム / Circuit construction in the mammalian brain	2026.12.17～ 2026.12.18	神経回路構築	岩里 琢治
14R2026	東京科学大学	生命理工学院	教授	二階堂 雅人	自然と社会を読み解く分子進化学のフロンティア / The Frontier of Molecular Evolution: Decoding Nature and Society	2026.5.12～ 2026.5.13	分子生命史	工樂 樹洋
15R2026	順天堂大学	大学院医学研究科 生化学 生体システム医科学	助教	鈴木 誉保	生命科学を支える分子系統学 2026 / Molecular phylogenetics for all life sciences 2026	2026.11.5～ 2026.11.6	分子生命史	工樂 樹洋

合計 3課題